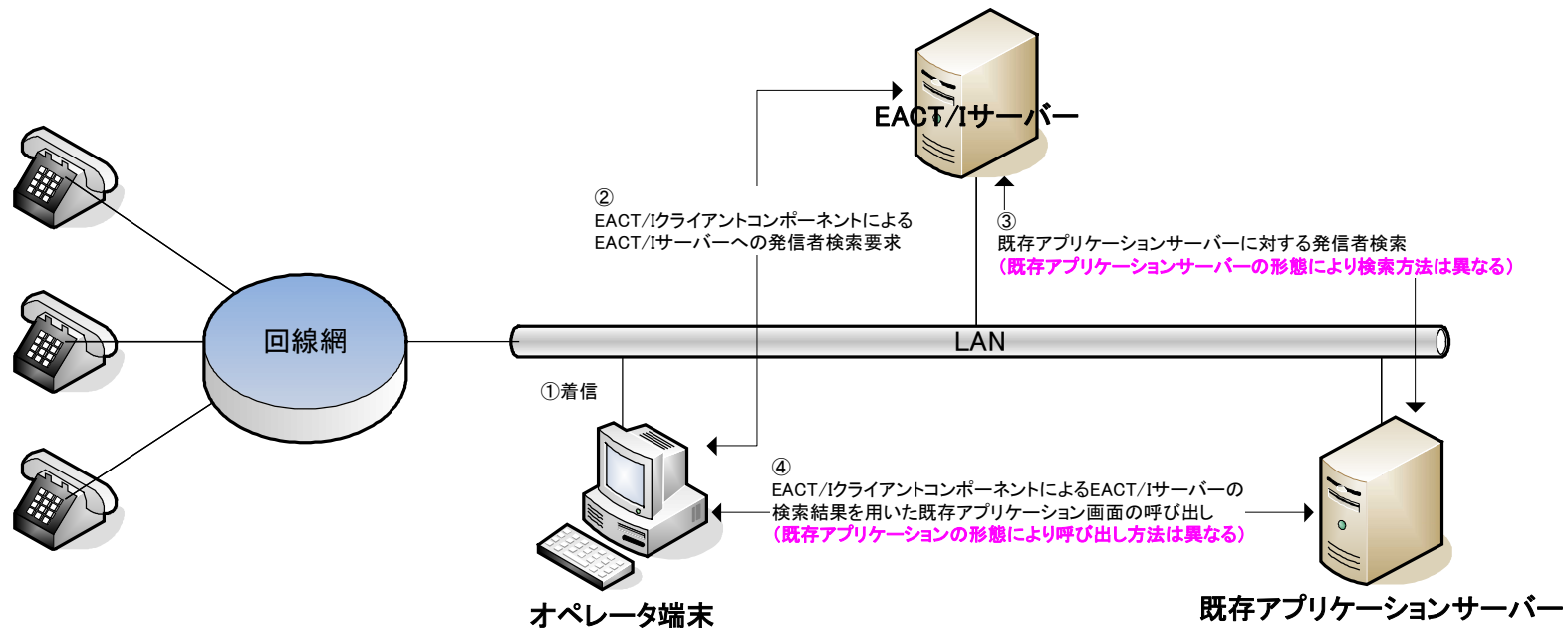


# EACT/I(仮称)

- EACT/Iとは、エンタープライズアプリケーション (Enterprise Application)とコンピュータ・テレフォニー (Computer Telephony)を統合 (Integration)する技術の総称である。
- EACT/I技術によって、既存アプリケーションとCTI技術が、相互に意識する事無く連携可能なシステムを、構築する事が可能となる。
- 既存アプリケーションとCTI技術を、EACT/I技術で結ぶ事により、即座に、使い慣れたアプリケーションで、コールセンター業務を行う事が可能となる。

# EACT/Iアーキテクチャ (インバウンド)



- 既存アプリケーション(及び既存アプリケーションサーバー)に固有の、検索方法の実現及び画面呼び出し方法の実現以外は、実装に係るコストが発生しない。
- 検索方法の実現に関して、既存アプリケーションサーバーの調査及び検索方法の実装が必要である。
- 画面呼び出し方法の実現に関して、基本的には、既存アプリケーションの調査と、EACT/Iクライアントコンポーネントの設定のみが必要であり、実装は発生しない。
- オペレータ端末でコールセンター業務に利用する既存アプリケーションは、操作手順等、一部制約を受ける。